

「京都アリーナ（仮称）の整備（向日町競輪場再整備） 等に係る住民説明会」の開催結果概要

1 開催日時

令和6年6月7日（金）午後 6時00分～午後 7時50分頃
6月9日（日）午前10時30分～午後12時20分頃

2 参加者数

計403名

3 当日アンケート

回収数：320件（回収率79.4%）

年齢：20代以下1% 30代9% 40代16%

50代18% 60代23% 70代以上33%

お住まい：向日市90% 京都府（向日市外）9% 京都府外1%

4 主なご意見

別紙のとおり

※本説明会の「質疑応答」及び「当日アンケート（自由記述）」において、ご参加の皆様からいただいたご意見を取りまとめて掲載しています。

【別紙】

No.	主なご意見
1	例えば公共交通計画のようなものを作って、それを住民が見える形にしてみたい。
2	イベント開催時にどのような交通対策をするのかが示されていない。府のアリーナならば、交通問題含めて、西京区や長岡京市でも住民説明会を開催しないといけない。
3	アリーナの利用者が車で来ることを想定しているのか。交通渋滞解消なくして、アリーナ建設はない。
4	交通渋滞・混雑・アクセスの問題などについて市民は心配している。アリーナを取り巻く府道が狭いが改良する意思はあるのか。あとアリーナ完成までに4年しかない中、スケジュールを具体的に示してほしい。
5	向日町停車場線で道路拡幅、歩道を広げるという計画はどうなったのか。
6	福祉会館前交差点の右左折を早急に改良してほしい。
7	京都アリーナへのアクセスポイントにもなる阪急東向日駅周辺の整備も一緒に進めてほしい。
8	イベント時には阪急東向日駅に特急を停車してもらいたい。
9	皆さんハード面（道路等）に関心が高いようですが、事業の成否にはソフトが重要だと思う。
10	イベント時に、向かい側の消防署の活動に支障がでるのではと懸念している。
11	道路整備の話ではなく、アリーナにつながるアクセス・動線を検討するべき。
12	市民にとって一番関心のあるのは生活環境への影響。そのことについての説明会は開催されるのか。
13	敷地周辺の住宅にとって威圧的にならないアリーナとしてほしい。また、アリーナ等から騒音が出ない計画にしてほしい。
14	観戦する人が気持ちよく歩いて行き来できる環境にしてほしい。
15	住民と一緒にこのアリーナを整備していくという説明があったが、住民の意見を聞いてから施設像を示していくべきだった。
16	市民のボトムアップによる整備にしてほしい。施設が完成して「以前より良くなった」と思えるような競輪場・アリーナにしてほしい。
17	「できて良かった」というようなものをつくってもらいたい。そのためには、住民としっかり共通理解を持つ必要がある。
18	行政の説明不足が大きい。そういったことが払拭されればもう少し前向きに進むのではないか。
19	公募における事業者の提案内容や評価の比較など、できるだけ詳細を公開し、市民の意見もよく聞いてより良い内容にしてほしい。
20	競輪場、交通、環境等、どこが責任を持って、今後進めていくのか。計画をすべてオープンにしてほしい。
21	府民や市民の要望をどのように反映させるのか、京都府は運営会社にどのように住民意見を伝えていくのか、そのための仕組みやシステムを教えてください。
22	どのような経過を経て、向日市にアリーナを整備することになったのか。
23	京都府だけでなく向日市も一緒に説明会をして、市民の声を聞くべき。
24	アリーナでの音楽イベントの利用イメージを示してほしい。
25	アマチュアの音楽愛好家にも使える施設にしてほしい。
26	eスポーツにもコミットできるアリーナにしてほしい。
27	向日町競輪場再整備にあたって多目的に利用できるようにしてほしい。

No.	主なご意見
28	年間どの程度の使用率を考えているのか、色々なイベントがどの程度あるのか教えて欲しい。
29	ジョギングコースが欲しい。
30	競輪場を無くして、アリーナの他は防災や子どもの広場にしてほしい。高槻市の京大農場跡の広場を参考にしてほしい。
31	みんなが何らかの形で利用できる施設
32	京都アリーナを使用するときに、使用料が高額にならないようにしてほしい。
33	競輪場の中に向日町会館があって、小学校の卒業時の茶話会に使用できたりした。子ども、父兄等も安価で利用できるスペースもつくってほしい。
34	季節の花や木々に囲まれて、リラックスできる緑の公園をつくってほしい。
35	リニューアルした神戸東遊園地を参考にしてほしい。
36	競輪場の余剰地は絶対アリーナなのか。緑豊かで、みんなが憩える公園などにしてほしい。
37	水遊びスペースなど、子どもがいつでも遊べる場にしてほしい。
38	子ども達が楽しめる施設にしてほしい。
39	向日市には子どもの遊び場が全然ない。
40	京都府の中心となるスポーツとエンタメの施設として整備してほしい。
41	島津アリーナと京都アリーナ（仮称）のすみ分けは？
42	サンガスタジアムのような、色々なスポーツができる場所になれば子育て世帯も来場する機会が増える。
43	本拠地となるハンナリーズと連携して盛り上がるようにしてほしい。京都府でスポーツが全体的に盛り上がっていないのは、スポーツが府民の文化になっていないからだと思う。
44	京都競馬場の様にきれいな競輪場にして、多くの世代が自転車に興味を持つことでサイクリングが盛んになってほしい。
45	向日市にはテニスコートがないので、長浜ドームのようにテニスコートをつくってほしい。
46	西京極にあるスポーツセンターと協働して活用できないか。
47	大きなスポーツイベントを開催することで、本当に市民スポーツは発展するのか。市民の皆さんが手軽で、安心して、安い料金でみんなが使える、そういう施設にして欲しい。
48	向日市のこれまでのイメージは「競輪のまち」だが、今後は「アリーナのまち」として市民が誇りに思えると良い。
49	今回のアリーナ等を含めた向日市全体の「夢のあるまち創り」の具体的な青写真を市民に知らせてもらいたい。もろもろの再開発、整備「住みたい向日市」の大きな力にってもらいたい。
50	色々なイベントが開催される際に、向日市特有の食事などが提供されると嬉しい。
51	競輪場だけではなく、健康的にスポーツができて、まちに賑いが溢れることは良いことだと思う。
52	大切なことは向日市をより一層良いまちにすること。アリーナを活用して人が集まり、経済が発展して笑顔が集まる向日市にしてほしい。
53	若い人の意見を取り入れ、まちづくりの中心になるような、向日市が元気になるような施設にしてほしい。
54	経済的な発展、向日市にとっても活性化できると思う。防災の避難所にもなると聞いているので、整備されれば向日市にとってもプラスになる。向日市に整備することが決まったので、ぜひ実現してもらいたい。
55	バンクの周長については、競輪ファンに広くアンケートを取るべき。
56	アリーナを整備する目的は分かったが、青少年育成のためのアリーナの隣に博打場をつくるのは、どういうことか。
57	競輪自体のイメージを高めてほしい。そのための努力や取り組みを教えてほしい。

No.	主なご意見
58	向日市民としての負担があるのかが気になる。
59	アリーナをきっかけに向日市の歳入が増えることで、教育などに還元されることに期待している。
60	現在の向日市民体育館はどうするのか。アリーナの年間120日の使用を想定したシュミレーションなど、具体的な情報の開示をしてほしい。
61	向日市の施策の中でのアリーナの位置付けについて説明してほしい。
62	当地は長岡京跡にあたるので、埋蔵文化財調査をしっかりと行ってほしい。
63	アリーナと競輪場の整備をきっかけに「全体ブランドイメージ」と「ネーミング」を検討してはどうか。
64	アリーナありきではなく、どのようなものが向日市にふさわしいのか、という視点が大切
65	防災公園をつくってほしい。防災キャンプができると良い。
66	現在の敷地内は高低差や勾配があるのでイベント利用によくない。勾配・段差の少ない計画をお願いしたい。
67	向日市は「自転車のまち」ということもありますし、向日町駅や東向日駅、西向日駅、そして京都アリーナに電動自転車を設置してはどうか。
68	ホテル・飲食などの誘致をしてほしい。
69	京都アリーナを楽しみにしていたが、具体性がない薄い説明内容であった。競輪場ありきでアリーナを整備するようになった。
70	向日市のビジョン、夢、施策というのをお示しいただきたい。